

「共にささえあい 生きる社会」をイメージした ラッピングバスのデザイン決定について

相模原市では、障害の有無にかかわらず、あらゆる人の尊厳が守られ、安全で安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、本年 8 月に障害に関する理解啓発のためのキャッチフレーズ「共にささえあい 生きる社会」を策定し、啓発活動に取り組んでいます。

この度、このキャッチフレーズをイメージしたラッピングバスのデザインについて、応募いただいた作品の中から次のとおり決定しましたので、お知らせします。

1 採用デザイン

女子美術大学 3 年 ^{かとう} 加藤 ^{のりか} 乃梨佳さん



加藤さんのコメント

色んな年齢層の人たちが、手を振ったり歩いたり、走ったりする姿を描くことで障害がある人もない人も共に生きていけるような相模原市を表現しました。

また、音符を描くことで、誰もが笑顔で自分らしく生きていける未来が音楽のように広がっていく様子を表しています。

2 募集について

- (1) 募集期間 8月1日(火)から9月22日(金)まで
- (2) 募集方法 広報さがみはら8月15日号及び市ホームページに掲載
- (3) 応募資格 市内在住・在勤・在学の人
(市と包括連携協定を締結している大学を含む。)
- (4) 応募作品数 9点

3 今後の予定

- ・採用者に感謝状の贈呈を行う予定です。(日程未定)
- ・12月から2月まで、神奈川中央交通のラッピングバス2台が、市内の路線(橋本営業所峡の原車庫所管内)を走行します。
- ・障害に関する理解啓発のためのキャッチフレーズ「共にささえあい 生きる社会」とともに、市の刊行物等に活用し、障害への理解啓発に努めてまいります。

お問い合わせ
障害政策課
042-707-7055(直通)